

令和2年稲沢市教育委員会 第10回定例会会議録

1 日 時 令和2年10月14日(水) 午後1時30分～2時14分

2 場 所 稲沢市役所 議員総会室

3 出席委員 教育長 恒川 武久
教育長職務代理者 吉川 繁樹
委員 内藤 晶仁
委員 小川 仁美
委員 江本 弘子
委員 城 義政

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した職員

教育部長	荻須 正偉	庶務課長	榊山 隆夫
庶務課主幹	大崎 敬介	庶務課主幹	犬飼 貴志
学校教育課長兼指導主事	吉田 剛往	学校教育課主幹兼指導主事	伊藤 尚
生涯学習課長	岩田 勝宏	生涯学習課主幹	江頭 弘幸
生涯学習課主幹	恒川 浩		
スポーツ課長	長崎 真澄	スポーツ課主幹	内藤 邦将
図書館主幹	榎本 賢二	図書館主幹	三ツ井裕之
美術館長	山田美佐子	美術館主幹	尾崎登紀子
書記 庶務課主事補	山田 菜摘		

6 前回会議録の承認

令和2年第9回定例会会議録 承認

7 教育委員会報告

8 議事

議案第72号 令和3年度人事異動方針(案)について

9 報告

- ・稲沢市教育委員会後援名義使用承認について

10 その他

11 次回開催予定日時

－ 開 会 －

◎教育長

それでは、令和2年第10回教育委員会定例会を開会します。

(あいさつの後)

2. 前回会議録の承認について、前回会議録を順次お返ししますので、お目通しをいただき、署名をお願いいたします。

次に、3. 教育委員会報告について、教育部長お願いします。

(1 ページの資料に基づき、教育部長から報告)

◎教育長

教育委員会報告で何か御質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

◎教育長

ウルフドッグス名古屋表敬訪問がありますけれども、新しい施設が出来ておりますので、紹介も含めてスポーツ課からお願いいたします。

●スポーツ課長

Vリーグというバレーボールの日本最高峰のリーグが開幕するということが表敬訪問がありました。ウルフドッグス名古屋につきましては、JR稲沢駅の東側に豊田合成記念体育館が出来ましたのでそこを拠点としてウルフドッグス名古屋が活躍していくということになっております。ハンドボールとバスケットボールもここで公式の試合を開催されるということで、市をあげて応援していきたいと考えております。

◎教育長

また機会があれば豊田合成記念体育館の方に足を向けていただくとコンビニもありますし、カフェなどの食事ができる場所もありますので、また一度足を運んでいただけるとありがたいと思います。

続いてほか御質問等よろしいでしょうか。

◎教育長

特にないようですのでそれでは、4. 議事に入ります。別添の議案書に基づいて進めてまいります。

議案第72号「令和3年度人事異動方針（案）について」を議題とします。学校教育課から説明をお願いします。

●学校教育課長

2ページをお願いします。

（議案第72号を朗読）

●学校教育課長

このことにつきましては、稲沢市教育委員会としての人事の一般方針を定める必要があるために提案するもので、人事異動方針（案）につきましては、3ページにありますように、「1方針」「2実施要領」のとおりでございます。

この内容につきましては、4ページにあります愛知県教育委員会の令和3年度教職員定期人事異動方針に基づいております。愛知県教育委員会の令和3年度教職員定期人事異動方針につきましては、令和2年度と変更がありませんので、稲沢市の人事異動方針（案）につきましても、令和2年度と変更はございません。

なお、3ページ最下段※印のところにあります令和3年度の県費負担市町村立学校事務職員及び栄養教諭・学校栄養職員の人事異動につきましては、愛知県教育委員会の方針に準じて行ってまいります。

◎教育長

ただいま事務局から説明がありました。御意見・御質問はございませんか。

○委員

いよいよ今年も10月に入って人事の季節がきたと思っております。この人事というのは本当に大切な問題だということも私自身も認識しておりますけれども、その方針のところを確認の意味も含めてお聞きします。適材適所に配置し教育効果の向上を図るという部分の中で2点質問させていただきます。1点は、地域及び学校間の格差を少なくしその均衡を図るということでどのような所に配慮されているのかお聞きしたいです。またその下の管理職についての記載で男女を問わず登用するということで女性の管理職が果たす役割は大きなものになってきていると思います。そこで現在の女性登用の数、割合は県全体と比べてどうかということをお聞きしたいです。

◎教育長

方針の4点ある中の2点御質問がありましたのでお願いいたします。

●学校教育課長

委員から御質問ありました2点についてお答え申し上げます。まず1点目の地域及び学校間の格差ということについてお答えいたします。これについては、先ほど教育部長よりお話がありましたとおり、学校訪問も既に始まっており、学校を訪問させていただいた時にいろんな先生方の情報を集めたり、さらに11月から各学校の校長先生との面談が始まってまいります。11月に1回、1月に1回さらに2月に1回、この計3回の面談を踏まえまして各学校の情報や様々な先生方の状況を把握しているところでございます。それらの情報を基にいたしまして年齢構成ですとか性別、さらには経験年数を加味しその上で学校の特色を伸長するためにはといった視点や学校が抱えている課題を解消するためにはといった視点も踏まえ、それぞれの先生方がより持ち味を発揮できるような配置をしていくことによって、地域学校間の格差を少なくし均衡を図っていきたいと考えております。

2点目の御質問にお答えさせていただきます。女性の管理職登用について御質問いただきました。令和2年稲沢市の32小中学校において女性の校長先生は6名であります。女性の教頭先生は9名であります。合計15名で全体に占める割合は23.4%であります。愛知県の今年度の管理職の女性の割合は23.7%、尾張部につきましても23.7%でありますので、愛知県と尾張の平均と稲沢についてはほぼ同じ割合でございます。ちなみにこの割合につきましても、稲沢市におきまして一昨年度は18.8%、昨年度は21.9%でございますので、徐々に女性の割合が増えている状況でございます。

○委員

ありがとうございました。格差を少なくしてということとどこでも同じような教育が受けられるということが基本的な考え方だと思います。

それともう一つは、これから新しいことが入ってくるということで、今一番言われているのはGIGAスクール構想、タブレットが一人一台ずつ全ての学校に備わるということ、そうした時に同じような歩調でどの学校も動くこと、そのために先生方のやはりそういう経験も十分生かされてこなければいけない、あとは支援員さんとも含めてどの学校も同じような体制で臨めるといいとこれも一つの意見として認めていただければと思います。もう一つは先ほどの女性の管理職が非常に増えてきているということで、一番基にあるのはやはり優秀な人材、男女問わず優秀な人材を適材適所に配置していくということが一番だと思います。いろんな分野、民間企業等、行政踏まえても、教員の女性管理登用が一番進んでいると私は思います。今後ともこうしたことが率先して進んで

いくといいと思います。

◎教育長

ありがとうございました。ほかによろしいでしょうか。

○委員

今、委員がおっしゃられましたとおり、本当に人材はたくさんいると思いますので、男女問わずいい方をぜひお願いしたいと思います。方針のところに県の方針に基づいてということで職務経験の多様化や効果的な人材育成をねらいとした配置を推進するとありますが、具体的にはどのように御理解しているか教えていただきたいと思います。

●学校教育課長

ただいまの委員の御質問にお答えさせていただきます。県の人事方針にも記載しておりますが稲沢市におきましても、同じように学校運営の活性化や職務経験の多様化ということを考えながら、同一校にあまり長い勤務にならないように配慮し進めていくよう考えております。稲沢市におきましては、同一校の長期勤務者の異動につきまして同一校6年以上を対象とさせていただいております。また新任の先生においては、同一校5年以上の勤務者をその対象とさせていただいております。いろいろな学校、例えば小中学校の交流などを図りながら様々な立場で働いていただくことによって経験をお積みいただき、学校を活性化していき、先生方の力量を高めて子供たちの教育により反映させていきたいと考えております。

○委員

ありがとうございました。ぜひよろしくお願いいいたします。

◎教育長

ほかはよろしいでしょうか。

◎教育長

では特にないようですので、それではお諮りします。議案第72号を承認としてよろしいでしょうか。

(委員さんから異議なしの声あり)

異議なしと認め、議案第72号は承認されました。

本日の議案は、以上でございます。次に移ります。

続きまして、5. 報告事項に移ります。稲沢市教育委員会後援名義使用承認について庶務課からお願いします。

●庶務課長

2ページから3ページに掲載させていただきましたとおり、5件の後援名義

使用承認申請が出まして承認させていただきました。

◎教育長

続きまして、6. その他、何かありますか。

●美術館長

令和2年度特別展 牛島憲之展 府中市美術館コレクションの開会式及び内覧会の御案内について口頭で御説明いたします。

教育委員の皆様には、特別展につきまして9月の定例教育委員会等で既に招待状をお渡ししておりますが、開会式及び内覧会につきまして重ねて御案内申し上げます。10月23日（金）午後2時から密集をさけるため、例年より簡素化し招待者を限定して開催いたしますので、ぜひ御出席を賜りますようお願いいたします。

◎教育長

ほかはよろしいでしょうか。

◎教育長

特にないようですので、委員の皆様方からお尋ねなりたいことあるいは最近感じていることでも結構ですが、せっかくの機会ですのでありましたらお願いいたします。

○委員

昨日孫が通っている大里西小学校の遠足がありました。喜んで帰ってきたわけでありませけれども、他の小学校、中学校の修学旅行等進捗状況は、前回もお聞きしましたが現在はどうのような状況でしょうか。

●学校教育課長

まず修学旅行からお話しさせていただきます。修学旅行につきましては、現在市内の9中学校のうち5中学校が2泊3日の行程で修学旅行を終えて無事に帰ってきております。また小学校につきましては、1校が終了しております残り22校につきましては順次修学旅行に出かけていく予定であります。直近のところでは申し上げますと10月16日、17日と領内小学校が京都・奈良へ向かうところがございます。また秋の校外学習については、各学校で順次進んできております。またこれにつきましては、全体の4分の1程度終わった段階でこれから順次秋の校外学習を進めていくところがございます。

○委員

ありがとうございました。今9中学校のうち5中学校が2泊3日で終了しているということでコロナ等何の問題もなくということでよろしいでしょうか。

●学校教育課長

委員おっしゃるとおりでして、修学旅行に出かけますと、その後コロナの心配がなくなるのは終了後2週間経過してからということになるわけですが、既に2週間以上経過した学校もあります。まだ帰ってきてから2週間経っていない学校もありますので、そちらの学校においては2週間経過するのを待っている状況であります。

◎教育長

ほかよろしいでしょうか。

○委員

このコロナ禍において以前もお伺いしたと思いますが、その後の登校拒否等の数が増えていないかということと心の病等での保健室の利用率などはどのようになっているかということをお伺いしたいです。

●学校教育課長

コロナ禍におきまして、学校に通わせるのが不安、行くのが不安ということでは、いわゆる欠席扱いにはせず出席停止扱いになっている児童生徒数について御報告申し上げます。5月下旬から学校が再開されまして、順次減っていたわけですが、御存知のように市内中学校で陽性者が出て、臨時休業するといったことが7月末に発生いたしました。その直後につきまして出席停止の数を調べさせていただきました。8月6日現在で小学生33名、中学生2名がこの時点で登校するのが不安、させるのが不安ということで出席停止となっております。9月1日にも同様の調査をさせていただきました。この時点では、小学生4名、中学生0名が同様の状況で出席停止でございました。直近の調査で申し上げますと、10月1日時点で小学生1名、中学生0名ということで、着実に減ってきている状況でございます。委員から御指摘いただきました不登校につきましましては、9月末時点の調査におきまして昨年度と比較し小中学校で12名増えております。委員御指摘のとおり不登校の児童生徒が若干増加傾向であること、また学校訪問等で養護教諭の先生にお尋ねしますと、やはり6月末あたりから疲れ気味の児童生徒が保健室を訪れるといったような機会が例年より若干多いのではないかと声を聞いております。

○委員

小学生の方で1名がお休みなさっているということですが、8月からずっと同じ方でしょうか。

●学校教育課長

この1名につきまして、実はこの10月1日が運動会に変わる体育授業の公開

日と設定しておりまして、学校として運動会に変わるものを設定し、密を避けながら体育授業公開を開いたものの保護者の方がそういった場面で密になるかもしれないので心配なので休ませますといったことですので、この児童につきましては、その前、その後につきましては登校しております。

◎教育長

委員コロナ等健康に関わることでお尋ねなりたいことあるいは先生の思いを聞かせていただければと思います。

○委員

コロナに関しまして、症状がなく感染している人がいるものですから先がないところがあります。PCR検査ですとほとんど判定が出ますが、まだ唾液だけで確率的に判定するのが100%ではありません。PCR検査は鼻から採取しますが、それを提出する検査機関が中々ありません。検査をしている人は症状が出ている人で発熱外来でPCR検査をし、判定を出すという状況です。そのうち簡単にできるキットができれば各医院で心配であれば検査できるようになると思います。ただ1回の検査で2万円くらいかかりますので、そう何度もできるものではありません。

インフルエンザの予防接種が始まっておりますが、ワクチンの量は毎年同じくらいの量しかなく、今年から65歳以上が0円になったものですから、今まで打っていなかった人が打つようになりワクチンが非常に枯渇しており、予約がとれない状況です。今年はマスクもはめておりますし、手洗いもしっかりしている今年度はそれほど流行らないのではと思っております。今年度の1月、2月もコロナの関係でマスクなどしていますので、今年もそのような状況でいくのではないかと思っております。

◎教育長

ありがとうございました。ほかよろしいでしょうか。

○委員

10月ということでは中学3年生にとっては進路の時期を迎えいろいろ子供たち自身どうなっていくのだろうと考えているのではないかと思っています。特に今年度年度の入試に向けて配慮していること等情報がありましたら分かる範囲で結構ですのでお願いいたします。

●学校教育課長

コロナ禍ということもありまして、近隣の都道府県においては高校の入試日程を変更するといったところも出ているわけですがけれども、愛知県につきましては、10月20日に来年度の入試のための説明会が開催されますので、そこで

詳細な情報が出てくると思われます。今現在の情報といたしましては、愛知県において入試日程の変更等があるとは聞いておりません。コロナ禍での入試ということがございますので、何かそういった配慮についても10月20日の説明会で出てくるものと考えております。

○委員

コロナの関係で残念なことに祖父江中学校の方は大変だったと思います。学校でコロナに対応する先生方の負担がものすごくたくさんあると思います。実際にその学校で出てしまった、その消毒のために休業の日にちを取っているのですけれども、その間に消毒をされたのは現場の先生方か業者さんなのか実際どうなのでしょう。

●学校教育課長

祖父江中学校におきましては、7月末から8月初旬にかけて3日間、さらには8月下旬に3日間ということで二度にわたる臨時休業をしたところでございます。これにつきまして、二回とも学校の職員が校内の消毒作業をしたところでございます。自治体によりましては、普段の消毒作業から業者の方々に依頼している自治体もあると聞いておりますが、稲沢市におきましては、子供たちが帰った後に教職員が今も消毒をしております。

ただこれにつきましては、過日従来より少し簡略化した形で執り行って良いと、いわゆる児童生徒が多数触るドアノブですとか取手、手摺り等々そういった消毒作業で良いと、さらにはトイレ等については清掃の時間に同時に平行して行って良いという通知がございまして、学校現場の負担を少しずつ減らしながら進めていくところでございます。

◎教育長

いろいろコロナに関わることで、先生方の負担は間違いなく精神的にも肉体的にも大きいと思っておりますが、国のガイドラインに沿ってやっていく中でかなり大分軽減されたというか緩やかな傾向になってきておりますので、少しずつは学校現場の対策の仕方については、若干緩やかになりつつあります。ただ気を緩めることによって、また感染が拡大するようなことがあってはいけませんので、気を緩めることなく警戒をしながらやっていただいているのが現状です。

◎教育長

ほかよろしいでしょうか。ではないようですので、続きまして次回開催予定日時について、教育部長お願いします。

◎教育長

次回開催予定日時でございました。委員の皆さんよろしく申し上げます。

◎教育長

これをもちまして、第10回教育委員会定例会を終わります。お疲れ様でございました。

次回開催予定日

令和2年11月6日（金）午後1時30分 稲沢市役所 議員総会室

－ 閉 会 －

教 育 長

職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

書 記